

STEP

02

Step 2

Microsoft Defenderの有効化

時間目安：15分



STEP2に移ります。STEP2では、セキュリティ対策の設定を行います。Windows11に標準で搭載されているMicrosoft defenderの有効化を行います。

STEP 02

このSTEPでやること

- 1 Microsoft Defender以外のウイルス対策ソフトが入っているか確認する
(→製品版か体験版か確認する)
- 2 Microsoft Defenderが有効か確認する

STEP 2で行うことはご覧のとおりです。

まず、Microsoft Defender以外のセキュリティソフトがお使いのPCにインストールされているかを確認します。Microsoft Defender以外のセキュリティソフトが入っている方に関しては、製品版か体験版かを確認します。製品版なら終了です。体験版ならアンインストールしてMicrosoft Defenderが有効になっていることを確認して終了します。

入っていない方に関しては、Microsoft Defenderが有効になっていることを確認して終了です。

STEP

02

Microsoft Defender とは何か？

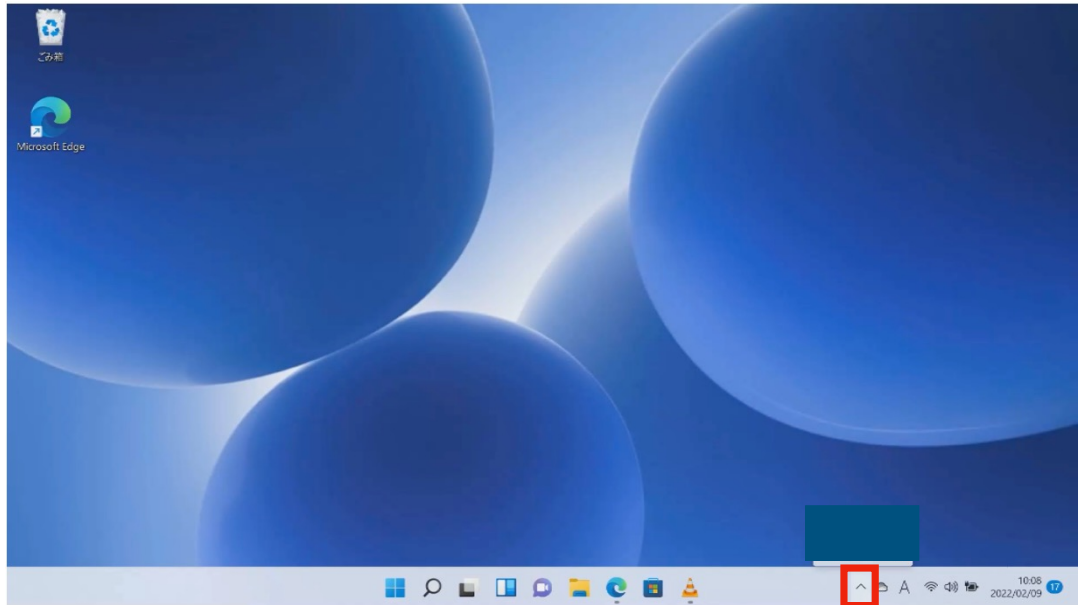
ウイルスなどの悪意のあるソフトから
パソコンを保護するセキュリティ対策ソフト

Microsoft Defenderはウイルスやスパイウェアなどの、マルウェアと言われる悪意のあるソフトからパソコンを保護してくれるシステムです。

九大生は、大学が外部に公開していない情報にアクセスすることが出来るため、外部への情報流出・悪用を防ぐ為にも、Microsoft Defenderの有効化は必須といえます。

STEP
02

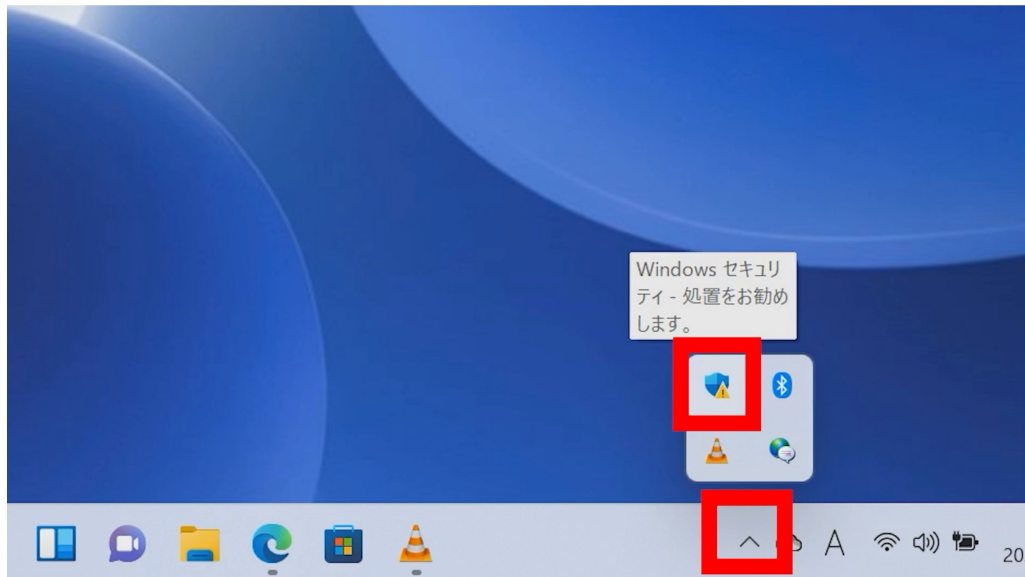
設定からセキュリティ対策ソフトを確認する



それでは、最初にMicrosoft Defender以外のセキュリティ対策ソフトが入っているか確認していきましょう。まず右下のこちらの山型のマークを押してください。

STEP
02

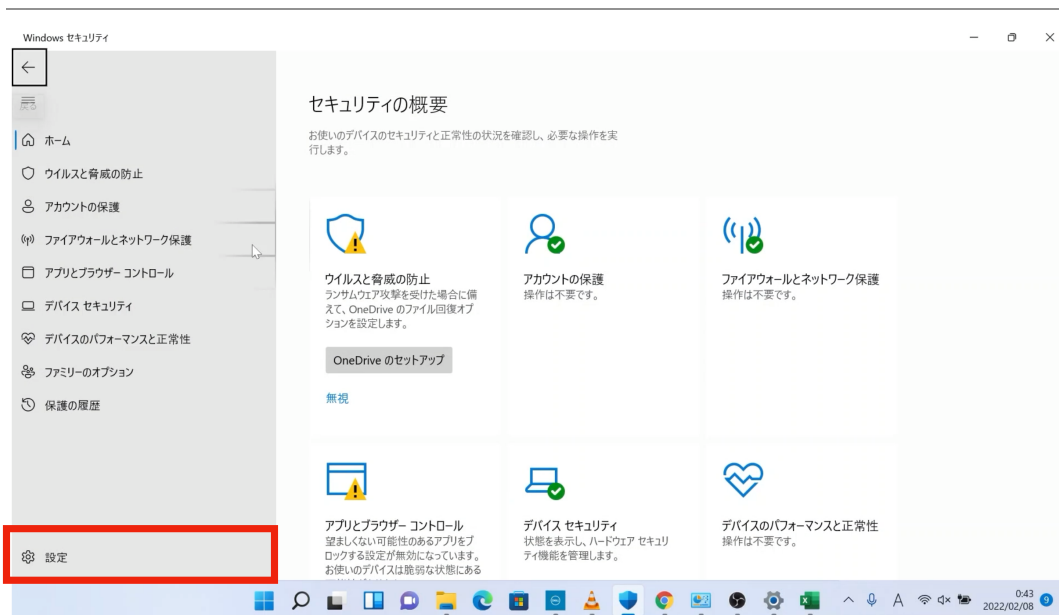
設定からセキュリティ対策ソフトを確認する



するとこのように盾のようなマークがでますので、このマークをクリックしてください。

STEP 02

設定からセキュリティ対策ソフトを確認する



Windowsのセキュリティ画面が開きます。
次に左下の設定を押してください。

STEP 02

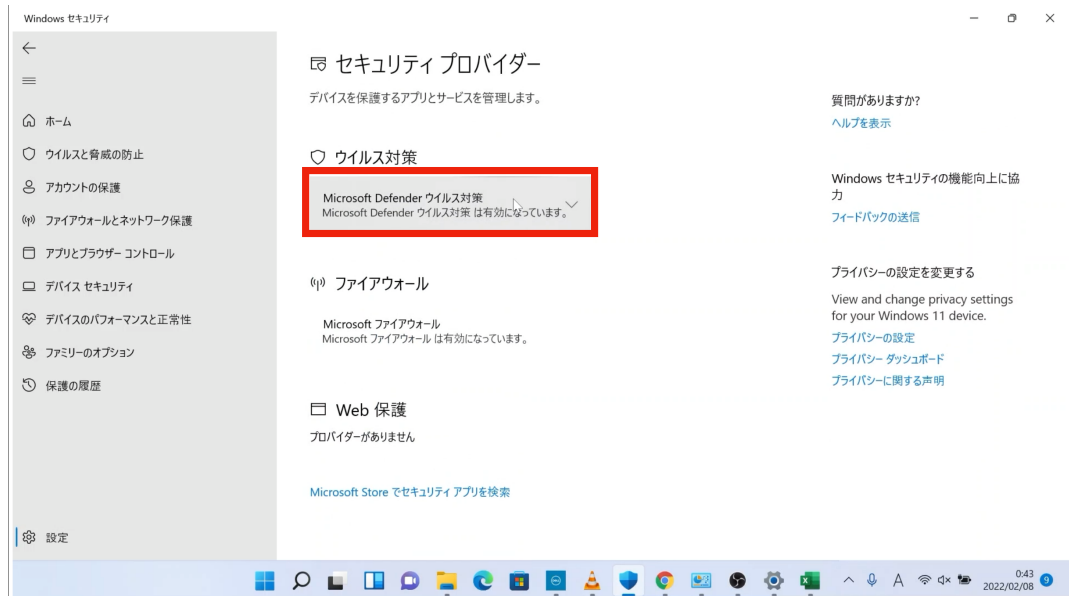
設定からセキュリティ対策ソフトを確認する



画面中央付近に表示されたプロバイダーの管理を押してください。

STEP 02

設定からセキュリティ対策ソフトを確認する



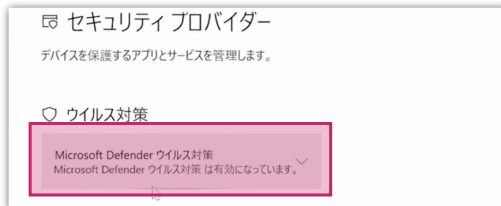
このようにMicrosoft Defenderウイルス対策について表示されます。

この赤枠で囲まれた部分を確認してください。

STEP 02

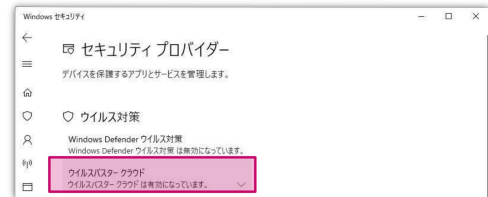
Microsoft Defender以外の セキュリティソフトが

入っていない場合



有効化されているかを確認し
Step3に進んでください

入っている場合



そのまま視聴を
続けてください

左側は先程の画面です。こちらの画面でMicrosoft Defenderが有効になっていることを確認してSTEP3に進んでください。有効になっていなかった方は押すと有効か無効か選べますので、有効にしてSTEP3に進んでください。

右側は他のセキュリティ対策ソフトが入っている場合です。今回の画像ではウイルスバスタークラウドというセキュリティ対策ソフトが入っています。他のウイルス対策ソフトが入っている方もこちらにサービス名が出て来ます。これらの方はそのまま視聴を続けてください。

STEP 02

このSTEPでやること

- 1 Microsoft Defender以外のウイルス対策ソフトが入っているか確認する
(→製品版か体験版か確認する)
- 2 Microsoft Defenderが有効か確認する

次はセキュリティ対策ソフトが製品版か体験版かを確認します。

製品版の方はMicrosoft Defenderの有効化が必要ありません。

STEP3に進んでください。今回、体験版の方はセキュリティ対策ソフトをアンインストール、つまり削除する必要があります。

理由としては体験版のままだと、無料期間が終わった後にセキュリティ対策が出来ていない状態となってしまうからです。ですので、アンインストールをしてMicrosoft Defenderを有効にします。

今回はウイルスバスターを例に説明していきます。マカフィーやノートンなど他社のセキュリティ対策のサービス名が表示されている方も続きの説明を視聴してください。

STEP 02

製品版・体験版の確認方法



では、具体的な確認方法についてご説明します。

ウイルスバスターの場合は、こちらのウイルスバスタークラウドを押して下さい。

そしてアプリを開くを押して下さい。するとアプリが立ち上がります。

このアプリ内で、有効期限が90日以内で終了する場合は体験版になります。有効期限が3ヶ月を超えても利用可能な場合は製品版になります。

STEP

02

セキュリティ対策ソフトが

製品版の場合



設定完了！

Step3に
スキップしてください

体験版の場合

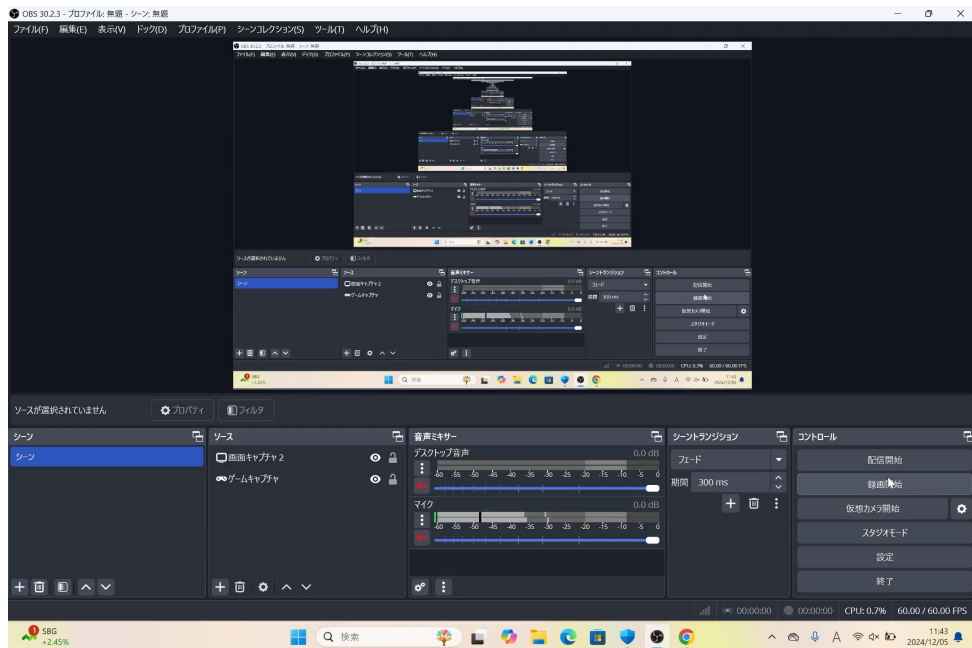


このまま視聴を
続けてください

繰り返しとなりますが、製品版だった方はSTEP3に進んでください。
体験版の方はこのまま動画の視聴を続けてください。

STEP 02

セキュリティ対策ソフトをアンインストールする



画面下のWindowsマークを押し、検索ボックスに"アプリと機能"と入力してください。
するとこのような画面が開きます。動画のように操作すると
アプリ一覧の画面が出るとおもいます。この中からセキュリティ対策ソフトを探して下さい。

この場合はウイルスバスターとなります。

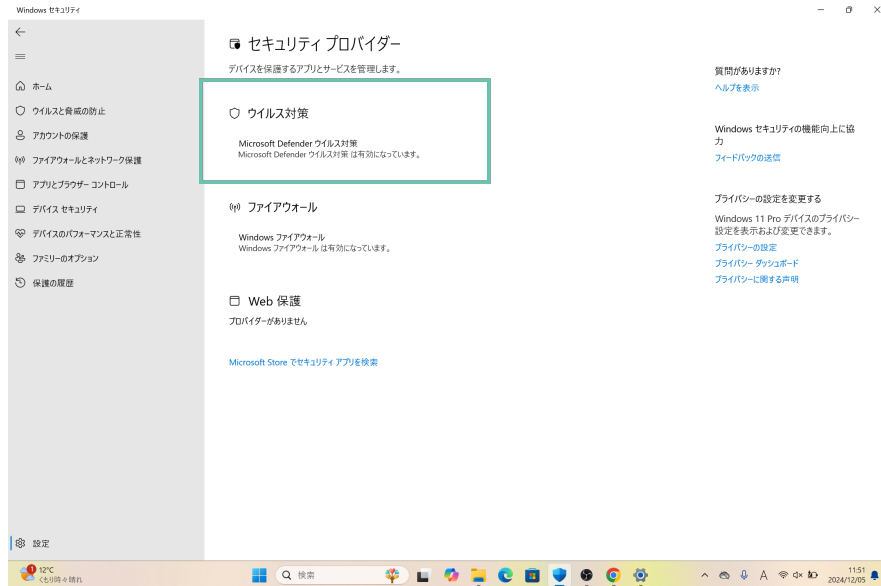
見つけたら押して頂き、アンインストールを押してください。
ソフトの画面の方でもアンインストールを押して頂き、理由を選択、アンインストールを始めてください。

こちらの画面が表示されたらアンインストールは終了となります。

アンインストール後は一度再起動をしてもらう必要がありますので、こちらの「今すぐ再起動」を押してください。

STEP 02

Microsoft Defenderが有効か確認する



パソコンが再起動したら、先程のMicrosoft Defender以外のセキュリティ対策ソフトが入っているかの確認作業と同様に、右下の上向き矢印からセキュリティプロバイダを確認して、セキュリティ対策ソフトが消えているかどうかを確認してください。

この部分でMicrosoft Defenderが有効だった場合はSTEP3終了です。

もし無効になっているという場合は先ほどの動画のようにセキュリティ対策ソフトの体験版をアンインストールすることでmicrosoftdefenderを有効化してください。

STEP
02

マカフィー又はノートンを入れている方



LINEからマニュアルをご覧ください

ウイルスバスター以外のソフトで、マカフィー又はノートンを入れている方にはマニュアルを用意しています。LINEの九大総合サポートsupportQ内のメニュー画面から、PCカスタマイズ作業を選択し、その後アンインストール手順を選択していただくことで、マニュアルを確認することができます。

つまづいたら..

LINE

スキャンで友達追加



もし困ったことやうまくいかないことがあった時は九大総合サポート supportQが24時間対応してくれます。ぜひご利用ください。

STEP
02

作業完了！
Step 3へ進んでください

これでステップ2の作業は終わりです。
ステップ3に進んでください。